

詩織

第十九章
絶望の狂宴
上巻

あいざわひろし

岩崎啓真

The Feast
with Insanity And Desperation

Volume 19

ForAdult

詩織

第十九章
絶望の狂宴上巻

The Feast
With Insanity And Desperation

Volume 19

The Characters in

This Comic

藤崎詩織

Shiori Fujisaki



成績優秀、スポーツにも秀でていながら、謙虚な性格で、私立K高校のアイドルと謳われた美少女。両親を交通事故で失い、一人暮らしをしている。クラスメート島田雄二の卑劣な罠に落ち、セックス奴隷として徹底的に調教される日々を送り、ついにはクラス男子の公衆便所にまで墮とされた。

クリスマスの夜、羽黒に連れ去られ、アダルトショップでセックスショーと売春をさせられ、心身共にボロボロになっていたところを救い出された。



島田雄二
YUJI SHIMADA

成績も悪く、運動も出来ない、目立たない、どちらかというクラス嫌われ者。親の遺品を整理しているとき見つけたSM雑誌で魅力にとり憑かれた。

島田の究極の願いは、汚れのない美しい少女を徹底的にいたぶり、汚しぬいて、自分の奴隷にすることであり、詩織がその対象になっている。詩織を犯す手際の良さと、羽黒をクビにしたことで、クラスメートに一目置かれる存在になった。クリスマスに、岩永に調教された詩織を見せ、ご機嫌になっていたところを羽黒に殴られ、大怪我をして倒れた。

登場人物



羽黒孝三
KOZO HAGURO

元・私立K高校の体育教師。島田の手引きで詩織を凌辱し、楽しんでいたが、遊び半分で詩織を売って儲かったことで、金儲けに夢中になった挙げ句、島田にハメられ、K高校を退職することになった。闇金に借金していて追い込まれ、クリスマスに島田に大けがをさせ、詩織を連れ去り、知り合いのアダルトショップで詩織にセックスショーと売春をさせて借金の返済をしていた。



岩永芳明
YOSHIAKI IWANAGA

藤崎詩織の幼なじみで同学年。ハンサムだが、ほんやりした性格。演劇部所属。文化祭の劇では主役を演じた。詩織と岩永は両思いだったが、クリスマスに島田に詩織のプレイを目の前で見せられ、どうすればいいのか分からなくなっている。

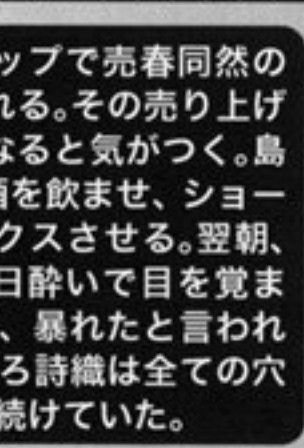
私立K高校のアイドルと謳われる美少女、藤崎詩織は冴えないクラスメート島田雄二に薬で眠らされ、全裸写真を撮られ、ファーストキスも処女も奪われる。そして強制オナニー・野外露出・痴漢プレイ・浣腸…次々と無惨な調教を受けるのだった。



詩織は男子トイレに放置プレイされ、体育教師羽黒に犯される。そして自分の机でアナルまで犯されてしまう。夏休みが始まり、詩織は島田と岩永の3人デートを強制され、岩永の前で露出調教される。そして、その夜、詩織は島田と繋がったまま、窓越しに岩永の「好きだ」という告白を聞くのだった。



詩織はアダルトショップで売春同然のアルバイトをやらされる。その売り上げに羽黒は詩織が金になると気がつく。島田は岩永に薬入りの酒を飲ませ、ショーで詩織とアナルセックスさせる。翌朝、島田の家で岩永は二日酔いで目を覚ます。何も覚えておらず、暴れたと言われ困惑する岩永。そのころ詩織は全ての穴を犯されながら、感じ続けていた。



詩織は、男子生徒の目前で、羽黒に性教育と称され犯される。そして文化祭の当日、美術部でエロコスプレをさせられ、岩永の劇が上演されている講堂の2階でクラスメートと島田に犯される。羽黒が退職届けを書いているとき、クラスメートの奴隷になった記念だとサンドイッチにされようとしていた…



冬休み前、詩織はクラスの公衆便所になっている。そしてクリスマス。島田は雌犬の格好をした詩織を岩永に見せびらかし激怒させるが、現れた羽黒に殴られ、詩織は連れ去られる。羽黒はアダルトショップで詩織に売春とセックスショーをさせることで金を稼いでいたが、羽黒が留守の間に、忍び込んだ島田の手で詩織は救い出される。



詩織は自殺を考えるほど精神的に追い詰められていたが、島田の告白と傷に動揺し、セックスに引き込まれてしまう。どれだけ感じて、マゾに調教されたのを認めない詩織を、島田はアナルセックスで追い詰めていく。そのとき、まだクリスマスの出来事に納得のいかない岩永が詩織の家に入ろうとしていた…

詩織ちゃんの
アナルは
最高だな!!

俺のチンポが
そんなに好きか!?



お尻でだけはッ
!!

イキたくない!!



好きッ

好きですうツ!!

お...ひりじや
なく...てえツ!!

ら...からッ!!

かほ

ぬ

ヒク

ヒク

ああ……



やっぱり来るんじゃないかなかった!!

やっぱり……



あッ

この娘まで……まきいんで

こんなもの見せて



かた

かた

かた

かた

おねがいつ
前に……ッ

前に
挿れてッ!!

ん……ほっ
ほしいの!!

前って
どこだよ?

お……
おまんこッ!!

私
おまんこで

いきたいのオ!!

俺は……

俺は……!!

何を期待してたんで

……









いいから
尻で
イけよ!

いくまで
責め続けて
やるからな!!



詩織のおまんこ
チンポ欲しくて
ヒクヒクしてるぜ!!

見ないで!!



クワッ...ん

アッ...ん



あ...あ...

あ...あ...

あ









でもね

俺、まだ満足できてないんだ



ちゃんとお尻でイけたじゃないか

そんなにがまんしなければもっと楽にイけるのに



はっ!



詩織ちゃんもここに欲しがってたよね



体中すっごく敏感になってるね

挿れたらどうなっちゃうか楽しみだな

やめて!!

これ以上されたらわたしっ

私ッ おかしくなるう!!



おかしくなる？

こんな声
だしてるのに？

標さっ...ん...

あーっ

乳首で
イツちやうのかい？

んあーっ

んあーっ

そんなに
されたら...っ

わたし...っ
わたしまた...っ!!



!

...あ...



だいたい素直な顔になつてきたな

だめ...私...これ以上されたら...

おまちかねのごほうびをあげるとするか

本当に...もう...



あつ

あ



あ...っ あぐっ



あ



ああああ

あー



…そんな…

詩織…ちやんが…

そんな…



く……っ
またイキやがった

詩織のなか…ッ
気持ち…いいぜ

欲しくて欲しくて
たまらなかつたんだね



ん…？
ぬいて欲しくないの？

おえええ…



詩織の膣内…
すっかり俺のチンポの
型になったんだなあ



気持ちいいッ

声をとまらない!!



は...
恥ずかしい...のに
こんな声

だしたくないのに

とまらないの

は...!!

あ...あ

ひん

ひゃああん



え!?



ごめん...美樹原さん...
こんなもの
見せちゃって...

もう
帰ろう



あ...

あ...

あ...あ...あ...



美樹原さ……ん？



ほーらここが
イイんだろ？

コリコリしてるとこ
詩織の弱点
突きまくって
やるよ





まあ

まあ

美樹原さん!?

!





さて……と



のぞきのくせに
ゲス呼ばわりとは
たいした王子様だぜ

自分の部屋の窓からじゃ
物足りなく
なっちゃったのかね？

オカズの詩織ちゃん
はどう思う？

ん？

あはっ
気絶するほど
気持ちよかったんだね

く たっ……



ひとりじゃ入る勇気も
ないからって
最低なヤツだな！

わかってるって
そこのびてる
フチャチン野郎に
そそのかされたんでしょ？



美樹原さん……でしょ？
よく知ってるよ。
前はいつも詩織ちゃんに
くっついてたもんねえ

こわい！！

この人！！

誰か……助けて！！

あの……

ごめんなさい
ごめんなさい……
わたし……



か……
帰して……

帰して……くださ……
わたし……と……
岩永くん……

のぞいてたのは
謝りますッ！！
だから……だから！！



わ……
わた……しっ……

このこと
誰にも
言いませんから……



きみも見てたんだろ？



何か勘違いしてないかな
美樹原さん



僕と詩織はこんなに深く
愛しあっちゃってるからさ

隠す必要なんてないし

むしろみんなに
言いふらしてもらいたい
くらいなんだ

学園公認の
カップルだってね



美樹原さんは…

岩永のことが
好きなんだね



……へえ

…そうか…



そんな…!!
岩永くんがかわいいそう

岩永くんは…
詩織ちゃんのことを
…好きなのに…!!

片想い同士かあ
かわいいそーにねえ

だったらさ

岩永と美樹原さんが
付き合っちゃえばいいじゃない



結構
お似合いだと思うけどな

わ…わたしなんかっ
岩永くんは
釣り合わないしっ
そんなこと……
できるわけ……

そうかなあ？

僕から見れば…
二人は似たもの同士
だけだな

え？

人のセックスを
のぞくインポ男と

のぞきで
オナニーに興じる
淫乱女

見られてた!?



きゃ!?



なにをするの!!



やっぱり
びちやびちやだ

いやあア!!

友達のセックスで
オナニーするなんて
いい趣味してるよね



ふん、どうせ毎日
岩永の事でも考えて
いじくり
まわしてるんだろ

ご...
ごめんなさいっ
ごめんなさい!!

岩永君に
セックスして
欲しいってずっと
思ってたんだろ?



このこと
学校で
言いふらしちゃ
おっかなあ?

たッ
だめ!!

そんなこと
やめてッ!!



ま、このまま
すんなり帰れるだなんて
思ってたいでしょ?

岩永だってまた
同じこと
やりかねないしね

美樹原さんが
しっかり岩永を
見張ってくれば
安心なだけだなあ

僕の言うとおりにすれば
絶対上手くいくよ

大丈夫! 僕は
詩織の彼氏だからさ



はッ!?



はッ...



腕が!?

う

うわッ!?

うわあああ!!



たろ、たろ、たろ、たろ



み…

美樹原さん!?

ちよつ…

なんで
こんな!!

こんなこと!!

おいツ!!



やめるんだ!!



やめろ!!



ご…ごめんね
岩永くん…

私…
なんかで…

でも…
こうすれば…ん…
2人で…帰れる…か…ら…



はアアアア

あああツ

く…つ



愛しい岩永くんに
気持ちよくなつて
もらいたいんでしょ?

し…島田!!
お前!!



もっと奥まで
くわえこまない
と
岩永のチンポが
しぼんじやうよオ?

美樹原さん!!
島田のいう事なんか
聞いちやだめだ!!



交互に舌先で細かく
舐めしゃぶるんだよ

も...っ
やめっ



ほら!!
吸って唇でしっけ!

やめて...く...れッ



く...お...ッ!!

なかなか
筋がいいね
美樹原さん

もっと
サービスして
あげないと



ね?

こんな...
かっこ...

は...
恥ずか...しい...



みな...い...え...

な...!!

さあ!
続きをどうぞ!!





岩…永くん…

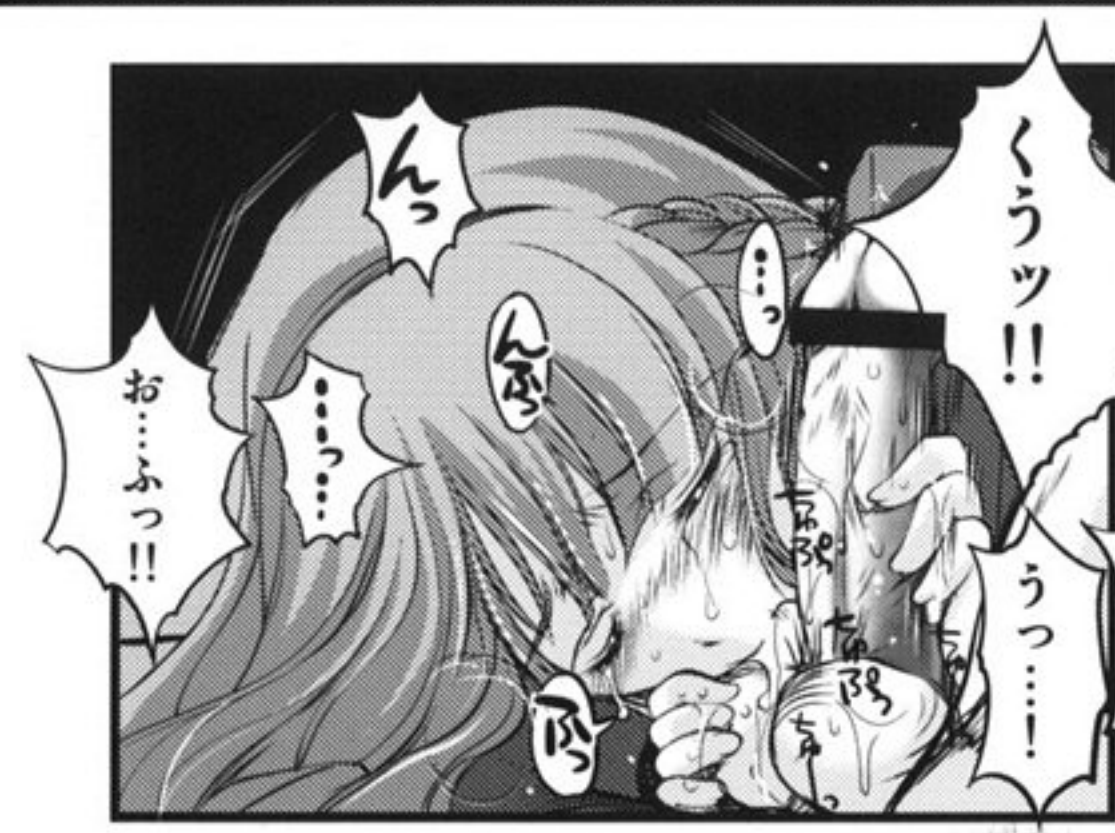
嫌いに…
なら…ないで…ね…

気持ちよく…
してあげる…

ハッ

はっ

はっ



くうツ!!

うっ…!!

んっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

お…ふっ!!



美樹原さん!

だめだ!
こんなこと!



そうだ!!

詩織!!
やめるように言っ—



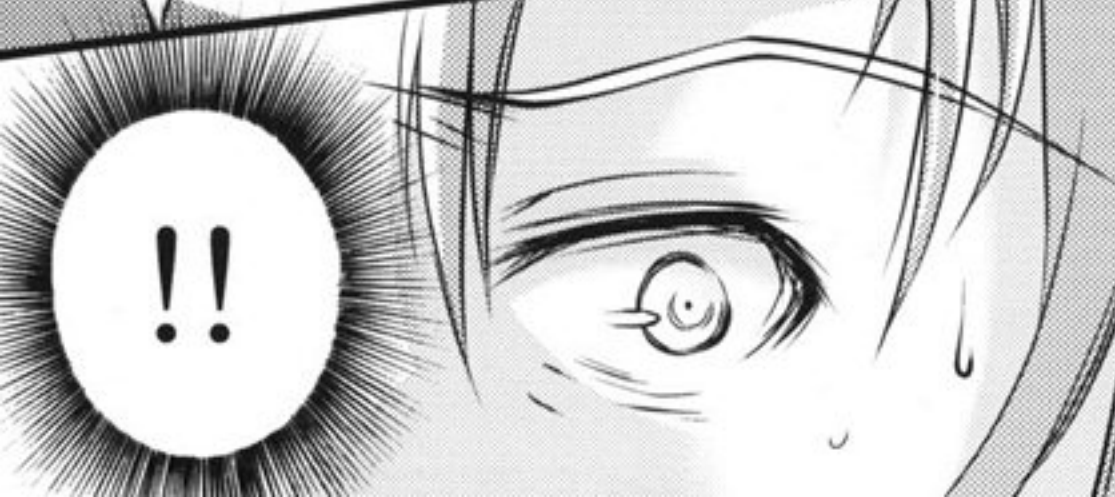
はっ

はっ

く…っ
うおオツ!!

はっ

はっ



!!



メグ…!!
岩永くん!!

お願い!!
やめてツ!!

2



こんなひどい!!

わんわん!!

メグ!!
メグ!!



岩永くん!!
違う!! 違うの!!

…くそツ
盛りやがって!!



友達が…
こんな目に
あつてるのに…

最低な女だな!!



せっかく美樹原さんが
こんなになるまで
ご奉仕してくれてるのに



チンポしやぶられながら
吠えてんじやねーよ

せっかくサービスして
くれてるんだから
素直に楽しめばいいんだよ

くそッ
ふざけ...



お前もちよつとは
応えてやれよ!

ぶっ



まだまだイけるだろ？
岩永ア

ボア..

ボア..

ボア..

ボア..



見ろよ
岩永

大サービスだ

6



どつちに挿れたい？
特別に選ばせてやるよ

な……



美樹原さんののは——
色が黒いなあ~~~~
クリもピラピラもはみっだしちやって
こりや毎晩オナニーのしすぎだなア

でも!!
なんと処女!!

見ないで!!

見ないで!!

多少難あり訳あり商品
ってところかな



で

こっちがお前の幼なじみのおまんこ♡

こんなもんくわえこんで悦んでるわりには綺麗なピンク色してるだろ？

嘘よ!!
信じないで!!

おっといやらしいおっつゆがたれてきた!

やめて!!

陰毛は俺が毎日お手入れしてやってるんだ

「毛のはえたおまんこでセックスして噂になると恥ずかしいし——」なんて言うからさあ

クリトリスなんかすっかりむけちやって食べ頃だぜ？

今日は特別に味見させてやるよ

味は俺が保証するぜ？



やめろ



やめろ…

そんな
汚いもの…

俺に
近づけるな！

あははははは！

お前みたいなの
正義のヒーロー様は
俺のお古なんか
食えないってか？

まあ
遠慮するなよっ

俺に調教されつくした
哀れなメス犬のマンコに
肉棒を恵んでやれよ

や…
やめろ！！

お前が
お前が
お前が



どうだい岩永？
詩織のおまんこのナカは

この1年ずっと
俺とセックス
してたんだぜ

ごめんね…岩永くん

ごめん…ね…

ふふ…

お尻の穴が
寂しそうだねえ

まさか…っ
そんな…!!

それじゃ詩織ちゃん！
俺も挿れるからさ

どっちのチンポが
気持ちいいか正直に
教えてくれよ

もう
やめて!!



もうこれ以上
岩永くんを…苦しめないで!

わたし…
わたしが…!!



メグー—!?

To be continued

詩織十九章 ボツシーン

いんげん

いんげん

う……

2



私からす……
あ、うん

……
今、いんげん……

いんげん……
いんげん……

いんげん……
いんげん……

18章から続く話なのですが、構図が歪らんでしまい、申し訳ないのですが上下巻になってしまいました。
無理をすれば終わらせることもできたのですが、エンディングに向かう重要な話なので、しっかりと描こうということになりました。
この稿きは、今年の冬コミに出したいと考えています。
ところで、この2ページは、飾りでは珍しいボツカットです。
一度話にタメを作りたいと思って入れたのですが「あってもなくてもいいシーンだよね」の一言で、カットされることになりました。
それでは、また、次の新刊でお会いしましょう



来こよかた...

ぬくもりが伝わる



1/5.5 1/5.5



1/6 1/6...
1/6 1/6

1/6 1/6

Free Talk

今回の詩織は作る側として、面白かった。
というのも、作るプロセスがいつもと全く違ったからだ。
さて、詩織という作品はだいたい以下のような作り方を
している。

まず全体の構想から、章のプロットを組み立てて、あい
ざわひろしの意見を聞き、それを元に何度か修正して、
最終的には荒いコンテを書く。

次に、それをあいざわひろしが読み、セリフやコマなど
について味付けをして最終的に作品にする、とこんな具
合だ。

で、今まではそれでうまくいっていたのだけど、今回は
途中で意見の合わないところがあった。

これはもう登場人物の性格と、その反応の解釈の違いで、
全くしょうがなく、結局、次の章に繋ぐために「これだ
けの事は起こらなければいけない出来事」と「これはやっ
てくれるな」ということをまとめ、あいざわひろしに渡
し、あとはあいざわひろしが勝手に話を作る、と、こん
な風にして作られることになった。

では、出来上がった結果はどうだったかというところ…上下
巻になったのはともかくとして、不思議なことに僕がや
りたかったことと結果はとても似たものになっている。
結局の所、ゴールは同じでどちらの道を通るかで議論し
ていたのだ、ということがわかってとても面白かった、
という話だ。

そんなわけで上下巻になってはいるが、ゴールははっき
り見えているし、あいざわひろしは冬に下巻を出すと言
っているのだから、楽しみに待っている次第である。

8月某日 いわさきひろまさ

詩織 Staff

■ 作画

あいざわひろし

■ 背景・小物

サモハン・ティーチャー

■ 仕上げ・トーン

聖女 ダルビッシュ有

■ 下塗りアシスタント

いまくるす

■ 管理・雑用

羊の国の管理人

2012年8月11日 初版

URL <http://www.highriskrevolution.com>
e-mail webmaster@highriskrevolution.com

印刷 篠大友出版印刷

禁 無断転載・コピー・アップロード



HIGH RISK REVOLUTION